

消防学校 ニュース



令和元年9月号

初任科 第2回野外訓練

大災害に立ち向かう心と体を作れ！

初任科学生が消防学校で4か月間行ってきた訓練は、各所属の管轄内で発生する建物火災、交通事故、救急事案などのうち、比較的小規模な災害を想定したものが多く、基礎的な訓練と言えるものです。

しかし、今回実施した第2回野外訓練は、近い将来の発生が危惧されている『南海トラフ巨大地震』のような大規模災害が発生した際に、消防職員として求められる長時間にわたる災害対応に必要な強靱な体力・精神力を養成し、災害派遣活動における団結力の必要性を再認識することを目的として行いました。

訓練当日の昼間は、消防学校において傷病者トリアージ訓練等を実施、その後、夜間から朝方にかけて、災害現場への歩行移動を想定し約20kgの装備を背負い、富士マリンプールから消防学校までの約30キロメートルを踏破し、消防学校到着後は、仮想大規模災害現場としてブラインド型想定訓練を実施しました。

(担当教官から)

事前の体力強化はもとより「学校到着=活動開始」のイメージを持たせるべく、訓練を計画しました。最終行程で2名の離脱者（軽症）が発生したものの、学校到着時に学生の安堵した顔は無く、皆精悍な表情をしておりました。現時点で自分たちに何ができ、何が足りないかを実感した一日になったと思います。

初任科第90期 第2回野外訓練の概要

- 実施日時
令和元年8月8日（木）9：00
～ 8月9日（金）7：30
- 訓練内容・場所
第1部 消防学校訓練施設において各種訓練
第2部 夜間強歩訓練
（富士マリンプール～消防学校：約30km）
第3部 仮想大規模災害現場
- 日程表
8日（木）
6：15 起床
6：30 日朝点呼・早朝体育（資機材準備）
7：30 朝食
8：20 日直寮直交代
9：00 校長訓示・訓練開始
15：15 訓練終了 夕食・入浴
17：30 消防学校出発（バス）
18：30 富士マリンプール到着
19：00 夜間強歩訓練開始
9日（金）
5：25 帰校
6：30 搬送訓練
7：30 朝食・入浴



第1部訓練の開始です



夜に備えてしっかり腹ごしらえ



出発前 整列



ただひたすら歩く



休憩時間は仮眠です



学校到着後の第3部訓練



担当の岡寄教官

県民の日の行事

初任科学生のおもてなし お越いただき ありがとうございます

消防学校では、「県民の日」制定以来、毎年、県民の日にちなんだイベントとして、主に小学生を対象にした「消防学校訓練体験」を開催しています。

さらに、昨年度、消防士を目指す大学生、高校生や専門学校生等を対象とした「消防学校オープンスクール」も好評だったため、今年度も開催することとしました。

訓練体験については、総務課職員が、近隣にポスターやチラシを配るなど、昨年度と同様に広報に力を入れた結果、厳しい暑さの中、128人（子供77人、大人51人）の皆さんに参加していただくことができました。また、オープンスクールについては、県民日より、ホームページ等で広報した結果、県内ばかりでなく県外からも消防士を目指す若者、20人の方に参加していただきました。

本校で教育訓練を受けている初任科第90期生たちは、受付、案内・誘導、各訓練の企画・実施、そしてラストの訓練展示と大活躍でした。お越しいただいた皆さんの安全と楽しい時間の提供等、来校からお帰りまで、消防学校の“おもてなし”を実践してくれました。

（主担当の職員から）

今年度もイベントを大成功させることができました。参加者の皆様からは、イベントへの御意見、御感想のほか初任科第90期生たちへの応援メッセージも多数いただきました。ありがとうございました。



消防士の訓練を体験しよう!

一緒に頑張ろう☆

8月21日(水) 県民の日
午後1時から4時30分頃まで
「静岡県消防学校」にて
(静岡市清水区谷津町1丁目 577-1)

対象者 小学生以上(小学生は保護者同伴)
先着130名程度(事前予約制)

申込期限 7月31日(水)

申込先及び申込み方法
静岡県消防学校総務課へお電話ください
申込書をお送りします
(電話番号)054-369-1190

参加費 無料

7千お土産付き!



まずは主担当小林主事から説明



ロープ渡過訓練



放水体験



救助工作車と綱引き



花火の正しい遊び方訓練教室



消防車の乗車体験



初任科生による訓練展示に声援

消防士 になりたい
アナタを応援!
消防学校 オープンスクール



- 日時 令和元年8月21日(水)午後1時から3時30分まで
- 場所 静岡県消防学校(静岡市清水区谷津町 1-577-1)にて
- 対象 消防に興味・関心のある高校・専門学校・大学生など
- 募集人数 20名程度(男女) ※要事前申込 ※先着順
- 申込問合せ 静岡県消防学校総務課 電話 054-369-1190
まずはお電話ください。参加希望者には参加申込票をお送りします。



注) イベント当日は、小学生等を対象とした「訓練体験」も合わせて実施します。



オープンスクール訓練体験



初任科生とのフリーディスカッション

初任科体力測定

第1回の体力測定を実施したのが、初任科生たちの入校後まもない4月。積み重ねた訓練の成果、自己鍛錬の結果をみる第2回体力測定は8月19日と20日の2日間で行いました。

初任科生たちにとって、当日の猛暑と非常に悪い条件でしたが消防隊が必要とされる時は、基本的に悪条件が付き物であり今回の体力測定も同じです。残念ながら、飛びぬけた記録や全種目好成績による一級取得者は出ませんでした。課外時間や休日に体力錬成に努めた者はしっかりとその効果が表れた結果となりました。

(担当教官から)

第1回から第2回の体力測定まで約4ヶ月。それぞれが目標を立てて頑張っていたことでしょう。第2回は猛暑の中での実施で、思うような記録が出せなかった学生達でしたが、限界に挑戦する姿は立派でした。「努力は裏切らない！これからも継続を！」



担当の飯塚教官



100m走



懸垂

実践的大規模災害対応講習

大規模化、複雑多様化の傾向にある自然災害や火災・事故に的確に対応するため、消防学校では消防職員の災害対応能力等の向上を図ることが急務であると考え、昨年度から実践的大規模災害対応講習を新規に開設しました。

本年度はラグビーワールドカップの開催時期を踏まえ、7月30日から8月1日までの3日間開催しました。

(担当教官から)

国立病院機構災害医療センター小井土先生によるテロ災害の講義、聖隷三方原病院志賀先生による100人規模の爆弾テロ災害を想定した机上訓練をはじめ、多数傷病者対応及び大規模災害シミュレーションなど、3日間と短い期間でしたがテロ災害対応に重点をおいた内容としました。それぞれの所属でフィードバックしていただき、この機会がテロ災害という脅威への備えの一助となることを期待しています。



多数傷病者対応訓練



テロ災害対応シミュレーション



ドローン操作体験



実火災体験型訓練

今月もやります！

塩崎ぜっ校長

ワンショット(チョイネタ)コーナー
今月のつぶやき

靴磨き

学校の教官や学生を見て思う。

消防職員は、自身が使うものをとても大事にする。

車両、機材、装備から制服、靴に至るまですべてだ。

学校でも20年以上たった古い訓練消防車両など、ホイール、タイヤまでとてもきれい。

制服はアイロンがしっかり掛けられており、靴も常にピカピカ。

確かに、非常時など、それらに命を委ねることになるので、安全上の理由もある。

しかし、そこには、必ず感謝の気持ちも込められていると思う。

その姿勢はすばらしいし自分も見習いたいと思う。

教官は、休み時間を使い、学校の通用口で、お日さまに当たりながら 靴磨きに精を出す。

私もドサクサに紛れそこに混ぜてもらい、一緒に靴を磨く。

そこでの井戸端会議は楽しいし、また、貴重な情報交換の場ともなる。

人生で、これまで自ら進んで靴磨きをした記憶がない。

私自身、靴が綺麗になると心までも綺麗になったような気がする、が、やはりそれは気のせいかなあ？



野外訓練(夜間強歩訓練)の出発を見送る校長

校長の靴は今日もきれいかな？「靴磨き」



次号も乞うご期待！



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1

☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

